

魅力ある県立学校づくり推進事業(読書活動)

～4Skills[読む・書く・聞く・話す]をみがく～

○POP講習会とコンテストを実施しました。

12月13日 16時15分～ 場所：本校図書館

読書活動と表現活動の一環として、POP講習会とコンテストを実施しました。集まったのは、図書委員をはじめとする有志34名でした。まず、POPとは何かという説明と、プロの書店員の方が描いた作品の紹介から始めました。



POPとは、「Point Of Purchase advertising」の頭文字を取った略語で、紙に本の名前やキャッチコピーやイラストなどを手描きしたものです。その目的は本を紹介し手に取ってもらうことなのですが、紹介したい本をしっかりと読んだ上で表現力が求められます。

参加者を募る際に、各自でお気に入りの本を用意してもらっていたので、たいへんスムーズに制作へと移りました。お気に入りの本の紹介としての作品は力が入ったものが多く、そのすべてをコピーして図書館前の廊下に掲示し、後日、参加者相互の投票という形でコンテストを実施しました。



投票の結果、最優秀は森見登美彦の『夜は短し歩けよ乙女』を紹介した作品に、優秀は山田悠介の『パズル』を紹介した作品に決定しました。どちらも2年生の作品です。



この講習会とコンテストをとおして、ただ単に本を読むだけではなく、自ら表現し他者に働きかけようとする力も身についたのではないかと思います。

(記録：図書課)